

5 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成27年5月25日（月） 12：30～14：30

会 場：大阪科学技術センター8階 中ホール

出席者 小坂支部長

常 議 員 飯 田、上 田、小 椋、北 村、徳 岡、渡 辺
大 淵、小 林、塚 越、榊 井

支部監事 上 田、服 部

事 務 局 児 玉

【審議事項】

(1) 前回議事録確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

(2) 5月度理事会報告の件

- 5月11日(月)に開催された理事会については、支部長より以下の報告が行われた。
当支部に関する主な審議事項および報告事項としては、「2015年度大会の発表題数について」、「本会に対する損害賠償責任等請求訴訟報告」、「「規準・仕様書のあり方検討タスクフォース」中間報告」、「「火山噴火対策タスクフォース」中間報告」、「2015年日本建築学会作品選集新人賞報告(追加)」、「保存要望書を提出した建築物の保存活用状況について」、「2014年度特色ある支部活動企画の実施報告(2) 近畿支部「関西地方における液状化の被害と最近の対策工法」」、「特別研究委員会報告」、「東日本大震災4周年シンポジウム」、「入会申込者について」、「会員資格復活について」、「終身正会員待遇について」、「委員の委嘱・解嘱について」、「委託研究の受託について」、「共催・後援・協賛について」、「通常総会に付議する議案について」、「公益目的支出計画実施報告について」、「ネパールの地震災害調査団資金援助の依頼について」、「「DOCOMOMO Japanによる“日本におけるモダン・ムーブメントの建築184選”の選定、および選定建築物の歴史的価値の継承と保全について」の送付について」、「保存活用に関する要望書提出について(1) 奈良少年刑務所の保存活用に関する要望書の提出」、「他団体への委員等の推薦について」、「今期執行部の課題について」などであった。

(3) 4月度本部学術推進委員会報告

- 4月20日(月)に開催された本部学術推進会議は、当支部代表の竹山常議員が欠席されたので、本部から支部に送られた予定議案書により内容の確認を行った。

(4) 支部報告 1. 事業報告 2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。
- 前年度の月次決算内容と比較するためにグラフ化して毎月配布する書類については、大会取

支が反映された2014年度と通常期である今年度を比較すると、数値がかけ離れたグラフとなるために、今年度は2013年度と比較したグラフにすることが事務局より報告された。

(5) 2015年度 本部災害委員会による支部企画募集の件

- 本部への締め切り日(5月13日)まで申請を受け付けたが、当支部研究部会および役員などからの申請は無かったので今回は見送られたことが報告された。

(6) 当支部主催行事の終了に伴う活動報告と収支報告について

①「シンポジウム「環境が形態を決める」(4月20日)

- 事業の企画と運営を担当した小椋常議員より、当日の概要について報告された。
- 事務局より事業収支について報告があった。
- 報告の内容については、承認された。

②「液状化対策研究報告会」(4月21日)

- 事務局より、当日の概要と事業収支について報告があった。
- 報告の内容については、承認された。

(7) 6月度支部役員会の開催日について

- 前回の役員会にて留任となる役員の6月中旬頃の都合について、事務局から次期支部長候補の門内先生に報告した。
- 相談と調整が行われた結果、6月29日(月)15時から開催することが事務局から報告された。

(8) 協賛依頼の件

- 協賛名義の借用依頼があった次の2件については承認した。

①宅地地盤の品質評価に関する技術講習会

- 期 日 7月16日
- 会 場 追手門学院 大阪城スクエア 大手前ホール
- 主 催 地盤工学会関西支部

②Kansai Geo-Symposium 2015 ー地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム

- 期 日 11月20日
- 会 場 大阪市立大学 学術情報総合センター
- 主 催 地盤工学会関西支部
地下水地盤環境に関する研究協議会

(9) 当支部近代建築部会からの保存要望書提出依頼の件

「京都大学吉田寮の保存活用に関する要望書」について

- 当支部近代建築部会(主査. 笠原一人氏)で作成された要望書および見解文、建物の写真について支部長から説明があった。
- 出席役員からは書類の提出にあたり特段の反対意見は無かったので、当支部近代建築部会に

連絡して所有者への提出について対応してもらうことにした。

- 役員会での意見と事務局で入手した情報から判断して、保存要望書提出後の記者発表は、今回は控えるとの事務調整が示され承認された。

【報告事項】

(1) 「当支部新人賞(作品)」受賞者1名を追加した経緯の報告

- 「公文式という建築」については、筆頭設計者より同等の立場で設計業務に従事した他1名も賞に加えられることを希望する旨の書面が提出された。
- 当支部の該当する運営要領と本部の対応を確認しうえて、役員会の席上において意見が交換された。
- 検討した結果、2名とも受賞することが承認された。

(2) 通常総会および付随行事の進行内容と各役員の役割分担に関する確認

- 本日、16時から開催される、「通常総会」、「本会作品選奨受賞記念講演会」、「設計競技入選者表彰式、新人賞(作品)表彰式」、「長期法人・賛助会員感謝状贈呈式および懇親会」のスケジュール確認と、出席役員による役割分担の最終説明が事務局から述べられた。

(3) 小坂支部長からの関係された役員全員に対する挨拶

- 今月末をもって退任される小坂支部長から、2年間に亙り関わられた前役員も含む退任および留任の役員全員に対し感謝の意が述べられ、今期について最終の役員会が終了した。

以上